

平成 26 年度～平成 28 年度特別研究
「広域地殻変動データに基づくプレート境界の固着とすべりのモニタリングシステムの開発」
に関わる成果公表リスト

【研究報告書】 (3 件)

- ・ 国土地理院調査研究年報 (平成 26 年度, 平成 27 年度, 平成 28 年度 (予定))

【発表論文】 (1 件)

(査読付き) (1 件)

- ・ Ozawa et al.(2016): A possible restart of an interplate slow slip adjacent to the Tokai seismic gap in Japan, Earth Planets and Space, vol.68, pp54.

(査読無し)

なし

【学会等発表】 (7 件)

- ・ 小沢慎三郎 (2014): 2014 年房総半島沖のスロースリップ, 日本地球惑星科学連合 2014 年大会
- ・ 小沢慎三郎, 矢来博司 (2014): 時間依存のインバージョンで見た東海地方の非定常変動, 地震学会 2014 年秋季大会
- ・ 小沢慎三郎, 矢来博司 (2015): 2014 年豊後水道のスロースリップ, 日本地球惑星科学連合 2015 年大会
- ・ 小沢慎三郎, 矢来博司 (2015): 東海の非定常変動, 地震学会 2015 年秋季大会
- ・ 小沢慎三郎, 矢来博司 (2016): 西南日本のブロック断層モデル, 日本地球惑星科学連合 2016 大会
- ・ 矢来博司・小林知勝・飛田幹男・森下遊・山田晋也 (2015): ALOS-2 の SAR 干渉解析で捉えられた長野県北部の地震の地殻変動, 日本地球惑星科学連合大会 2015 年大会.
- ・ 小沢慎三郎, 矢来博司 (2016): 南海トラフ沿いの非定常変動, 地震学会 2016 年秋季大会

【その他】 (1 件)

- ・ Ozawa et al.(2016): Long-term slow slip events along the Nankai trough subduction zone after the 2011 Tohoku earthquake in Japan, Earth Planets and Space, in preparation.